

第2回 マイセルフ品川プラン策定検討委員会 議事要旨

日 時：平成30年9月14日（金）午後3時～5時

場 所：男女共同参画センター会議室

出席者：川眞田嘉壽子、市川美知、田中千草、尾崎裕美子、松岡建志、
飯沼幹子、人見有美、村田丈一（敬称略）

事務局：榎本圭介総務部長、島袋裕子人権啓発課長、男女共同参画担当村山

資 料：「マイセルフ品川プラン～誰もが自分らしく～」（骨子案）

議事内容：

1 総務部長挨拶

2 委員長挨拶

委員長より挨拶。

委員長より傍聴の取扱い、議事要旨も公開、資料の公開について確認（異議なし）。

本日は、傍聴申請なし。

3 「マイセルフ品川プラン」骨子案について

事務局より、骨子案について説明。

4 意見交換、質疑

○骨子案について意見交換し、構成、データ、表現など、わかりやすい計画とするよう提案がなされた。

- ・男女共同参画のための品川区行動計画（第5次）と、配偶者暴力対策基本計画、女性活躍推進計画がどれにあたるのかが分かりにくい。
- ・世界や国、東京都の動きの後に、計画の位置づけと計画の期間、計画の策定体制が書かれており、その後に、区の男女共同参画をとりまく現状が来ているが、環境にあたる部分と計画の位置づけは別に扱うべきだと思う。
- ・世界や国、東京都の動きの後に品川区の動きを入れてほしい。
- ・計画の位置づけを設けてほしい。
- ・「男女共同参画のまちづくりの推進」を大きな課題とするデータがないため、目標として掲げるのであれば、ふさわしいデータを追加する方が良い。
- ・人口のデータが載っているが、計画の期間が10年先のことで考えると、人口の推計を入れる方が良いのではないか。

- ・意識的なものと数値的なものが一緒になっていて分かりにくいいため、区民の意識の部分と行政指標のような部分は、分けた方が良い。
- ・指標をピックアップした根拠や、説明があった方が良いと思う。また、指標と取組みの関連が分かれると良いと思う。
- ・セクシュアル・マイノリティのことが今回の計画では詳しく出ているとは思いますが、そこに関する数値目標がもっとあっても良いと思う。
- ・全体的に、「現状と課題」はよく読むとリンクしているが、「現状と課題」とその後の施策が1対1になっていることと、ストーリー性があると分かりやすいと思う。
- ・家事や子育てや介護に「参加」という言葉があるが、手伝うとかではなく一緒に行うという、同じ意識で使える言葉として「参画」にした方が良い。
- ・「地域におけるワーク・ライフ・バランスの推進」は何を言おうとしているのか2つ読み取れたため、どちらが本当の目的なのか分からなかった。
- ・地域のワーク・ライフ・バランスの推進の趣旨を踏まえた説明を加筆すると、繋がりが出る。
- ・男女共同参画センターは、具体的にどのようなことをしていて、どういう部分が足りていないのかももう少し示しても良いと思います。
- ・PDCA サイクルの図の ACTION の書き方が弱い。「必要があるとみとめられるときは」ではなく、「そのときの社会情勢に応じた計画の見直しをする」という文案にすると、改正するときにスムーズに行くと思う。

5 次 回 10月12日（金）午後3時から、男女共同参画センター会議室にて開催。